

発 言 通 告 書

発言者氏名	西郷宗範
発言の会議	令和5年 8月30日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

I 持続可能な町内会・自治会の運営について

(1) 町内会・自治会の加入率について

ア 町内会・自治会運営が危機的状況と言われる中での、運営の現状と近年の加入率の推移について

イ 加入率が低下している要因について

ウ 加入率を上げるために、町内会・自治会のメリットとデメリットをアピールすることについて

(2) 町内会長等が出席する行政等の会議が平日の昼間に行われることが、担い手不足の要因になっていると思われることについて

(3) 町内会・自治会の運営方法を、令和の時代に即したものに見直すことについて

(4) 横浜市にある自治会の役員に様々な人や世帯が立候補したことについて

(5) 町内会・自治会の活動とダイバーシティについて

ア 担い手を確保する際にダイバーシティを考慮する必要性

について

イ ダイバーシティを考慮した町内会・自治会の活動が、地域のコミュニティに与える影響について

(6) 自治体が協力を依頼している町内会・自治会の業務の見直しについて

ア 業務の見直しの必要性について

イ 負担軽減につながる手段を早期に検討することについて

ウ 行政が委嘱する委員の推薦依頼の見直しを早期に検討することについて

2 認知症への取組について

(1) 「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行に伴う本市における認知症への取組について

ア 市町村認知症施策推進計画の策定予定について

イ 認知症への理解のさらなる啓発を行うことについて

(2) 認知症行方不明者の捜索について

ア 整備から3年が経過した、よこすかオレンジLINEの成果について

イ 認知症行方不明者の捜索に防災行政無線がほとんど使われない理由について

(3) 認知症の早期発見について

ア 高齢者施設に脳体力（認知機能）のチェックとトレーニングができるクラウドサービスなどを導入することについて

イ 認知症リスク検査などのスクリーニング検査を実施する可能性について

ウ 認知症リスクを減らすための準備をする必要性について

3 海洋都市横須賀における海水浴場の在り方と海のブランド化について

(1) 今夏の観光の状況について

(2) 海水浴場の開設について

ア 海水浴ができる砂浜があるにもかかわらず、必要な安全対策が取られていないことについて

イ 観光客の安全確保のために、海水浴場を増やす必要性について

(3) ブルーフラッグの検討状況について

(4) 海水浴とマリンレジャーの双方から横須賀の海のブランド化を進めることの必要性について